2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月12日

上場会社名 株式会社NFKホールディングス 上場取引所 東

コード番号 6494 URL http://www.nfk-hd.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)持田 晋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 豊田 悦章 TEL 045(575)8000

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益 経常利益		営業利益経常利益		親会社株主に炉 四半期純和		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	939	△10.4	29	5. 5	36	9. 7	25	△12.6
2021年3月期第2四半期	1, 048	△23. 0	28	_	32	_	28	_

(注)包括利益 2022年3月期第2四半期 15百万円 (一%) 2021年3月期第2四半期 40百万円 (一%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	0. 67	_
2021年3月期第2四半期	0. 84	-

(2) 連結財政状態

	総資産 純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	4, 544	3, 570	78. 6
2021年3月期	4, 707	3, 555	75. 5

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 3,570百万円 2021年3月期 3,555百万円

2. 配当の状況

- · HD - 47 / 1/20							
	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円 銭	円 銭		
2021年3月期	_	0.00	_	0.00	0.00		
2022年3月期	_	0.00					
2022年3月期(予想)			_	0.00	0.00		

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

連結業績予想につきましては、新型コロナウィルス感染症の影響等により、現段階で合理的な業績予想の行う事が困難なことから、未定となっております。今後、合理的な予想が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無新規 -社 (社名)、除外 -社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期2Q	37, 913, 342株	2021年3月期	37, 913, 342株
2022年3月期2Q	419株	2021年3月期	419株
2022年3月期2Q	37, 912, 923株	2021年3月期2Q	34, 312, 923株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)) 経営成績に関する説明	2
	(2)) 財政状態に関する説明	2
	(3)) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四.	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1))四半期連結貸借対照表	3
	(2))四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	5
		第2四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	6
		第2四半期連結累計期間	6
	(3))四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(セグメント情報)	7
		(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年4月1日から2021年9月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウィルス感染症の影響が長期化する中、度重なる緊急事態宣言の発令に伴い経済活動や社会活動が依然として制限される非常に厳しい状況で推移いたしました。景気の先行きにつきましてはワクチン接種の拡大により徐々に持ち直していくことが期待されるものの、感染再拡大のリスクは依然として存在しており、不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは2020年4月に策定した「新中期経営計画」に基づき、2022年度までの3年間を2023年度に向けた成長基盤確立のための期間と位置づけ、「事業基盤の強化」、「成長戦略を支える強固な経営基盤の構築」、「環境・社会・ガバナンスを重視した経営」の3つの経営基本方針を掲げて全社を挙げて取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、前期に続き海外案件やメンテナンス等が厳しい状況で推移したことなどから、売上高9億3千9百万円(前年同四半期比10.4%減)となりました。また、利益面につきましては、役員報酬の大幅な減額継続や徹底した経費節減等を実施した結果、営業利益2千9百万円(前年同四半期比5.5%増)、経常利益3千6百万円(前年同四半期比9.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2千5百万円(前年同四半期比12.6%減)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

(a) 工業炉燃焼装置関連

工業炉燃焼装置関連事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は9億3千8百万円(前年同四半期比10.4%減)となりました。また、利益面におきましては、営業損失2千1百万円(前年同四半期は営業損失2千5百万円)となりました。

(b) その他

その他の事業につきましては、子会社からの不動産賃貸収入、経営指導料等が収益の中心となっております。当第2四半期連結累計期間につきましては、売上高は1億3千5百万円(前年同四半期と同額)、営業利益は1億2千8百万円(前年同四半期比2.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、45億4千4百万円となりました

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.3%減少し、32億1千6百万円となりました。主な内訳としては現金及び預金が1千2百万円の減少となったこと、受取手形、売掛金及び契約資産が2億9千4百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて10.6%増加し、13億2千8百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて15.5%減少し、9億7千3百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて31.5%減少し、4億1千3百万円となりました。主な内訳としては支払手形及び買掛金が1億3千4百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、5億6千万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、35億7千万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益2千5百万円を計上したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期は未だはっきりとは見通せない 状況となっており、引き続き感染状況によっては再び経済活動が制限される可能性を拭えません。特に海外での事 業環境が不透明であることに加え、国際間の往来の制限も継続中のため受注予測が難しい状況が続いています。 従いまして現段階では合理的な業績予想の算出が困難であるため、未定とさせていただきます。今後、業績への影響を慎重に見極め、合理的な予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 246, 180	2, 233, 458
受取手形及び売掛金	899, 442	_
受取手形、売掛金及び契約資産	_	604, 467
仕掛品	140, 999	150, 504
原材料	208, 814	192, 250
その他	11, 780	35, 957
流動資産合計	3, 507, 217	3, 216, 638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	89, 104	175, 476
機械装置及び運搬具(純額)	23, 795	21, 481
土地	768, 883	768, 883
その他(純額)	13, 003	17, 267
有形固定資産合計	894, 787	983, 109
無形固定資産		
ソフトウエア	4, 436	3, 470
無形固定資産合計	4, 436	3, 470
投資その他の資産		
投資有価証券	278, 299	312, 228
長期貸付金	4, 887	4, 887
破産更生債権等	25, 850	25, 550
その他	53, 124	59, 351
貸倒引当金	△60, 737	△60, 437
投資その他の資産合計	301, 423	341, 580
固定資産合計	1, 200, 647	1, 328, 160
資産合計	4, 707, 864	4, 544, 798

(単位:千円)

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	347, 404	213, 112
短期借入金	8, 000	18, 000
未払法人税等	47, 323	13, 562
賞与引当金	55, 577	49, 626
完成工事補償引当金	6, 119	6, 245
その他	138, 636	112, 776
流動負債合計	603, 061	413, 324
固定負債		
長期借入金	240, 000	240, 000
再評価に係る繰延税金負債	196, 601	196, 601
退職給付に係る負債	111, 698	109, 697
その他	813	14, 344
固定負債合計	549, 113	560, 643
負債合計	1, 152, 174	973, 967
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 499, 380	100, 000
資本剰余金	408, 128	2, 807, 508
利益剰余金	218, 789	244, 110
自己株式	△210	△210
株主資本合計	3, 126, 086	3, 151, 407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△16, 913	$\triangle 27,092$
土地再評価差額金	446, 516	446, 516
その他の包括利益累計額合計	429, 602	419, 423
純資産合計	3, 555, 689	3, 570, 831
負債純資産合計	4, 707, 864	4, 544, 798

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	1, 048, 401	939, 496
売上原価	793, 537	666, 410
売上総利益	254, 863	273, 085
販売費及び一般管理費	226, 608	243, 287
営業利益	28, 255	29, 798
営業外収益		
受取利息及び配当金	1, 594	553
持分法による投資利益	1, 276	_
為替差益	3, 942	37
貸倒引当金戻入額	300	300
助成金収入	_	10, 125
その他	819	3, 766
営業外収益合計	7, 932	14, 781
営業外費用		
支払利息	229	623
持分法による投資損失	_	7, 822
雑損失	3, 000	_
その他	15	
営業外費用合計	3, 244	8, 446
経常利益	32, 943	36, 133
特別損失		
事務所移転費用		2, 088
特別損失合計		2, 088
税金等調整前四半期純利益	32, 943	34, 044
法人税、住民税及び事業税	3, 971	8, 723
法人税等合計	3, 971	8, 723
四半期純利益	28, 971	25, 321
親会社株主に帰属する四半期純利益	28, 971	25, 321

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	28, 971	25, 321
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11, 965	△10, 179
その他の包括利益合計	11, 965	△10, 179
四半期包括利益	40, 937	15, 141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40, 937	15, 141
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当該事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2021年6月23日開催の第79期定時株主総会の決議に基づき、2021年8月1日付で減資の効力が発生し、資本金2,399,380千円を減少させ、その他資本剰余金に振替えております。その結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が100,000千円、資本剰余金は2,807,508千円となっております。

なお、これによる株主資本の合計金額への影響はありません。

(セグメント情報)

(セグメント情報)

- I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント	细軟奶	四半期連結損益	
	工業炉燃焼装置 関連	その他	計	調整額 (注) 1	計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	1, 047, 501	900	1, 048, 401	_	1, 048, 401
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	135, 000	135, 000	△135, 000	_
∄ +	1, 047, 501	135, 900	1, 183, 401	△135, 000	1, 048, 401
セグメント利益又は損失 (△)	△25, 165	125, 407	100, 242	△71, 987	28, 255

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 71,987千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益
	工業炉燃焼装置 関連	その他	計	(注) 1	計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	938, 596	900	939, 496	_	939, 496
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	135, 000	135, 000	△135, 000	_
≅ +	938, 596	135, 900	1, 074, 496	△135, 000	939, 496
セグメント利益又は損失 (△)	△21, 191	128, 605	107, 414	△77, 615	29, 798

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 77,615千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(株式取得)

当社は、2021年10月8日の取締役会決議により、同日に株式会社ウェブの発行済株式総数200株のうち、60株(30.0%)を取得致しました。

- (1) 株式を取得した相手会社の名称 株式会社ウェブ
- (2) 事業の内容 結婚情報サービス業
- (3) 資本金 10,000千円
- (4)取得する株式の数、並びに取得後の持分比率①取得する株式数60株②持分比率 30%
- (5) 取得日 2021年10月8日
- (6) 取得価額 287,640千円 (1株当たり:4,794千円)
- (7) 株式取得目的

当社グループでは経営の多角化を目指しており、株式会社ウェブは多くの会員を保有し、安定した収益が見込まれることから株式を取得致しました。

(8) 支払資金の調達及び支払方法 自己資金により充当